



アンプレラスカイ

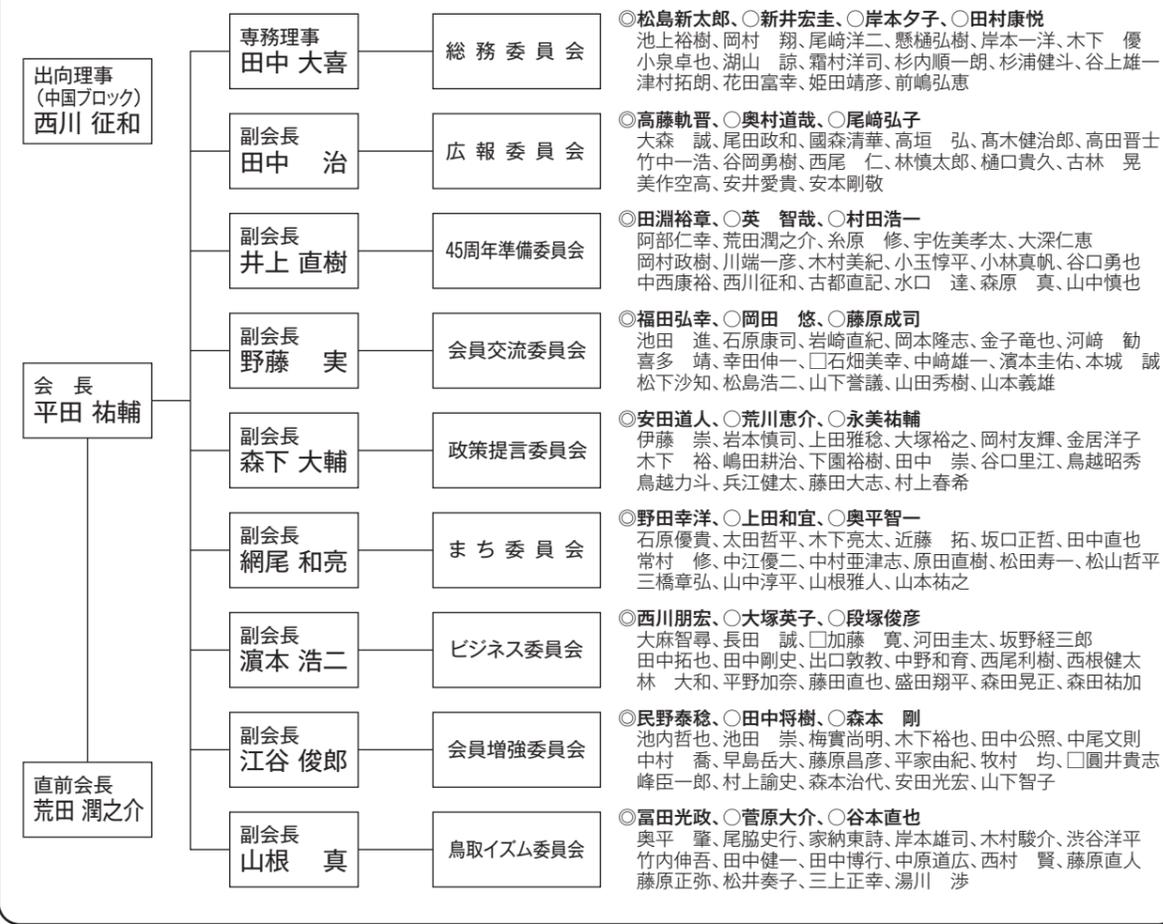
委員長 松島 新太郎

鳥取SDGs アンブレラスカイ
 ビジョン推進特別委員会は、令和4年3月1日(火)〜3月6日(日)の間に、とりぎん文化会館屋外スペースにて鳥取SDGsアンブレラスカイ事業を行いました。
 本事業にご協賛いただきました多くの企業様にはご支援をいただき、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。
 鳥取SDGsアンブレラスカイ事業は、鳥取市民の皆さまに元気な気持ちのため、そして若い世代や企業の皆さまに少しでもSDGsに関心をもってもらいたくために実施された事業になります。
 数多くのメディアや実際に現地で写真を撮っている市民の皆さまを拝見し、SDGsの普及、市民の皆様にも晴れやかな気持ちになっていただけたのではないかと考えます。
 今後とも、親会と連携した事業を継続的に展開していきたいと思っております。
 ビジョン推進特別委員会

鳥取SDGs アンブレラスカイ

2022年度 鳥取商工会議所青年部組織表

○一委員長理事 ○副委員長理事 □一監事
 (敬称略、理事以下は五十音順)



新入会員

木下 優君 (きのしたまさる) 事業所名 ㈱木下組 所属委員会 総務委員会	杉浦 健斗君 (すぎうらけんた) 事業所名 ㈱杉浦工業 所属委員会 総務委員会	大塚 智尋君 (おおさちひろ) 事業所名 ㈱あじや上海茶楼 所属委員会 ビジネス向上委員会	林 大和君 (はやし やまと) 事業所名 ㈱トミサワ 所属委員会 ビジネス向上委員会	盛田 翔平君 (もりた しょうへい) 事業所名 ㈱モリックスジャパン 所属委員会 ビジネス向上委員会	山下 智子君 (やました ともこ) 事業所名 @ 所属委員会 会員増強委員会

鳥取 YEG 通信

TOTTORI YOUNG ENTREPRENEURS GROUP
 発行: 令和4年4月15日
 鳥取商工会議所青年部 広報IT委員会
鳥取商工会議所青年部通信



令和4年度 会長所信
 鳥取商工会議所青年部 会長 平田 祐輔
 有限会社 ヒラタ塗装 工芸社

春の日差しが心地よい季節となり、皆様におかれましては新年を迎え、新たなお気持ちで一層ご活躍のことと存じます。
 令和4年度鳥取商工会議所青年部会長を拜命致しました平田祐輔と申します。よろしくお願ひ致します。当会は会員数が180名を超える青年経済団体となり、会として大きな期待をされる団体に成長したと感じております。そのような会の会長に仰せつかったことへの誇りを持ち、諸先輩方が築き上げてくださった伝統を大切にしつつ、粉骨砕身の精神で努めさせていただく決意でございます。
 海の向こうではウクライナ情勢が混迷を極めており、日々のニュースから目に入る映像に心を痛めております。一日でも早い戦争終結を願うとともに我々青年経済人としては、現在のコロナ禍の状況も含め、自分自身にとって今できることは何かを日々自問しながら、最善を尽くし物事に取り組んでいくべきだと微力ながら考えております。
 青年部としては今年度スローガン「ONE×ONE」一つずつ・一歩ずつ・一人ずつ

人ずつ」を掲げさせていただきました。会員の皆様との絆で一つずつ丁寧に、一歩ずつ確実に、一人ずつの成長により前に進んでいけるようにという想いが込められております。
 想いを現実とするために経済活動、政策提言、人材育成、地域振興を軸に「鳥取力」を存分に発揮し、会員一人一人が持っている力を十分発揮できるように組織づくりに目指してまいります。そして「今後5年間のビジョン」の集大成としていきたいと思っております。
 組織体制として9つの委員会を設置いたしました。「総務委員会」「広報委員会」「45周年準備委員会」「会員交流委員会」「政策提言委員会」「まち委員会」「鳥取イスマ委員会」「会員増強委員会」「ビジネス委員会」です。次代へ繋がる活動や取り組み、会員のスキルアップと情報共有、会員増強など組織全体の活性化とパフォーマンスを目標とし、来年度に控えた45周年の準備と新しく策定する今後5年間のビジョンの作成を推進してまいります。
 最後になりますが、私自身、平成20年度の入会以来、多くの出会いと経験、時には厳しい中にも愛のある叱咤激励をいただき青年部を通じて成長させていただきました。会長拜命にあたり、これまで積み上げてきたものを今度は会に恩返しすることが私の使命であると考えております。会員の皆様の社業、ご家族、人とのつながりがより豊かになるよう、そして地域の商工業の発展のために尽力してまいります。1年間何卒よろしくお願ひ申し上げます。

3月送り出し例会

令和4年3月9日、とりぎん文化会館小ホールにおいて3月送り出し例会を開催いたしました。本来であれば、皆様と食事をしながら語り合い、卒会生の皆様の送り出しとしたいところですが、昨今の新型コロナウイルス感染症の状況から飲食を伴わず卒会式のみ開催することとなりました。
 2年間務められた荒田会長の挨拶に始まり、各委員長、出向理事の皆様が1年間の所感を述べられ、令和3年度を締めくくるにふさわしい例会であったと思っております。
 卒会式では、10名の卒会生の方々に楽しんでいただけるよう、様々な工夫を凝らし、また小ホールという会場を生かした演出を考えました。ステージをせり上げ花道をつくり、オリジナルのゴボを作成しステージにYEGのロゴを投影し、昨年度、好評いただいた卒会生の皆さまへの動画やのぼりを作成し、運営している総務委員会の私たちに託しても、とても思い出深い例会となりました。
 ここ2年程、新型コロナウイルス感染症の影響で、以前ほど密な人間関係を築きづらくなった部分もあったと思います。けれども、そんなことを感じさせないくらい、皆さんの想いの詰まった例会とすることが出来まして、喜ばしく思っております。

会長挨拶

卒会生一同

総務委員会 委員長 田村康悦